

様式 1（G-MIS様式）

事業報告書			
医療法人整理番号		00000 ※必ず入力して下さい。参照:医療法人マスタ	
報告期間	自	令和3年4月1日	
	至	令和4年3月31日	
1 事業報告書の概要			
	(1) 名称	医療法人厚労会	
		分類①	社団（出資持分なし）
		分類②	その他
		分類③	基金制度不採用
	(2) 事務所の所在地	都道府県	東京都
		市区町村	千代田区
		町名・番地	霞が関 1－1－2
		建物名	中央合同庁舎第 5 号館
			従たる事務所の記載はこちら
	(3) 設立認可年月日	令和〇年〇〇月〇〇日	
	(4) 設立登記年月日	令和〇年〇〇月〇〇日	
	(5) 理事長の氏名	姓	厚労
		名	太郎
		役員及び評議員の人数	〇〇
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
	(2) 附帯業務	記載はこちら	
	(3) 収益業務	記載はこちら	
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	
	(9) その他	記載はこちら	

様式 1 : 1-(2) (G-MIS様式)

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	〇〇ビル
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	〇〇ビル
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	〇〇ビル
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	〇〇ビル
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	〇〇ビル
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	
北海道	〇〇市〇〇町	〇〇番地	

様式 1 : 1-(5) (G-MIS様式)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	〇〇	〇〇	
理事	〇〇	〇〇	〇〇病院管理者
理事	〇〇	〇〇	〇〇診療所管理者
理事	〇〇	〇〇	介護老人保健施設〇〇園管理者
理事	〇〇	〇〇	〇〇介護医療院管理者
監事	〇〇	〇〇	
監事	〇〇	〇〇	
監事	〇〇	〇〇	
評議員	〇〇	〇〇	医師（〇〇医師会会長）
評議員	〇〇	〇〇	経営有識者（〇〇経営コンサルタント代表）
評議員	〇〇	〇〇	医療を受ける者（〇〇自治会長）
評議員	〇〇	〇〇	
評議員	〇〇	〇〇	

- 注） 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書

2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2) (G-MIS様式)

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

[illegible]

様式 1 : 2-(4)-(9) (G-MIS様式)

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和〇年〇〇月〇〇日	令和〇〇年度決算の決定
令和〇年〇〇月〇〇日	定款の変更
令和〇年〇〇月〇〇日	社員の入社及び除名
令和〇年〇〇月〇〇日	理事、監事の選任、辞任の承認
令和〇年〇〇月〇〇日	令和〇〇年度の事業計画及び収支予算の決定
令和〇年〇〇月〇〇日	令和〇〇年度の借入金額の最高限度額の決定
令和〇年〇〇月〇〇日	医療機関債の発行（購入）の決定
注）2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

発行総額	申込期間（開始日）	利率	資金使途	償還方法	医療機関債を引き受けた医療法人名
申込単位	申込期間（終了日）	払込期日		償還期限	
¥10,000,000	令和〇年〇〇月〇〇日	0.50%		定期償還	
¥100,000	令和〇年〇〇月〇〇日	令和〇年〇〇月〇〇日		令和〇年〇〇月〇〇日	

注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	
〇〇医療機関債	〇〇病院	¥5,000,000	令和〇年〇〇月〇〇日	令和〇年〇〇月〇〇日

注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
令和〇年〇〇月〇〇日	公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関
令和〇年〇〇月〇〇日	小児救急医療拠点病院
令和〇年〇〇月〇〇日	エイズ治療拠点病院
注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
令和〇年〇〇月〇〇日	医療機器〇〇〇〇リース契約
注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

様式 2

法人名 医療法人田崎医院
所在地 長崎県大村市古町 1 丁目 3 1 6 番地 1

※医療法人整理番号	一人0310
-----------	--------

財 産 目 録
(令和 6 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	91,043 千円
2. 負 債 額	25,821 千円
3. 純 資 産 額	65,222 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	52,397
B 固 定 資 産	38,646
C 資 産 合 計 (A + B)	91,043
D 負 債 合 計	25,821
E 純 資 産 (C - D)	65,222

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人田崎医院
所在地 長崎県大村市古町 1 丁目 3 1 6 番地 1

※医療法人整理番号 一人0310

貸借対照表
令和6年9月30日 現在

(単位 : 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	52,397	I 流動負債	25,821
II 固定資産	38,646	II 固定負債	0
1 有形固定資産	38,399	(うち医療機関債)	0
2 無形固定資産	237	負債合計	25,821
3 その他の資産	10	純資産の部	
(うち保有医療機関債)	0	科目	金額
		I 基金	10,000
		II 積立金	55,222
		(うち代替基金)	0
		III 評価・換算差額等	0
		純資産合計	65,222
資産合計	91,043	負債・純資産合計	91,043

(注) 1. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

様式 4 - 2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人田崎医院
所在地 長崎県大村市古町 1 丁目 3 1 6 番地 1

医療法人整理番号	一人0310
----------	--------

損 益 計 算 書
自 令和5年10月1日 至 令和6年9月30日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			128,315
2 事業費用			143,711
本来業務事業損失			15,396
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
事業損失			15,396
II 事業外収益			865
III 事業外費用			725
経常損失			15,256
IV 特別利益			
V 特別損失			
税引前当期純損失			15,256
法人税等			71
当期純損失			15,327

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

様式5

法人名 医療法人田崎医院
所在地 長崎県大村市古町1丁目316番地1

※医療法人整理番号	一人0310
-----------	--------

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人田崎医院

理事長 田崎 賢一 殿

私は、医療法人田崎医院の令和5会計年度（令和5年10月1日から令和6年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年11月29日

医療法人田崎医院

監事 吉田 達司